

小5

中学受験 算数

はってん

こたえ

名前

流水算

____ 月 ____ 日

1 エンジンが止まる・2せきの船の流水算 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) 2250 m はなれた上流のP地点と下流のQ地点から、静水時の速さが分速 130 m の船Aと、静水時の速さが分速 120 m の船Bが、同時に向かい合って出発しました(Aは下流に、Bは上流に進みます)。川の流れの速さに関係なく、2せきの船は何分後に会いますか。

$$130 + 120 = 250 \quad 2250 \div 250 = 9 \quad \text{答え 9分}$$

- (2) 静水時の速さが分速 60 m、流れの速さが分速 15 m の船が、川を 2400 m 下ります。とちゅうでエンジンが止まってしまい、その間は流れのままに流されました。出発してから 36 分で 2400 m を下り終えたとき、エンジンが止まっていたのは何分間でしたか。

$$60 + 15 = 75 \quad 75 \times 36 = 2700 \quad 2700 - 2400 = 300 \quad 300 \div (75 - 15) = 5 \quad \text{答え 5分間}$$

2 速さが変わる流水算 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) 静水時の速さが分速 70 m の船が、流れの速さが分速 5 m の川を 2025 m 下ってから、同じ 2025 m を上って帰りました。上るときは、静水時の速さを 2 倍にしました。下りと上りにかかった時間の合計は何分ですか。

$$70 + 5 = 75 \quad 2025 \div 75 = 27 \quad 70 \times 2 = 140 \quad 140 - 5 = 135 \quad 2025 \div 135 = 15 \quad 27 + 15 = 42 \quad \text{答え 42分}$$

- (2) 静水時の速さが分速 60 m の船が、川を下ります。はじめの 560 m は流れの速さが分速 20 m でしたが、そこから先の 900 m は、流れの速さが分速 40 m に変わりました。出発してから 1460 m を下り終えるまで、何分かかりましたか。

$$60 + 20 = 80 \quad 560 \div 80 = 7 \quad 60 + 40 = 100 \quad 900 \div 100 = 9 \quad 7 + 9 = 16 \quad \text{答え 16分}$$

できた

/ 4問

